

緑化計画イメージ（用地①－a）

資料2 別紙9

- ・周辺から駅へとつながる暮らしの動線に、日常利用しやすいスポットを配置します。
- ・商業広場、ペデストリアンデッキ、コミュニティパークやスポーツパークに、メディアタワー、樹木、ベンチによる交流空間を設けることで、イベント時の賑わいと日常の憩いを両立するエリアを創出します。

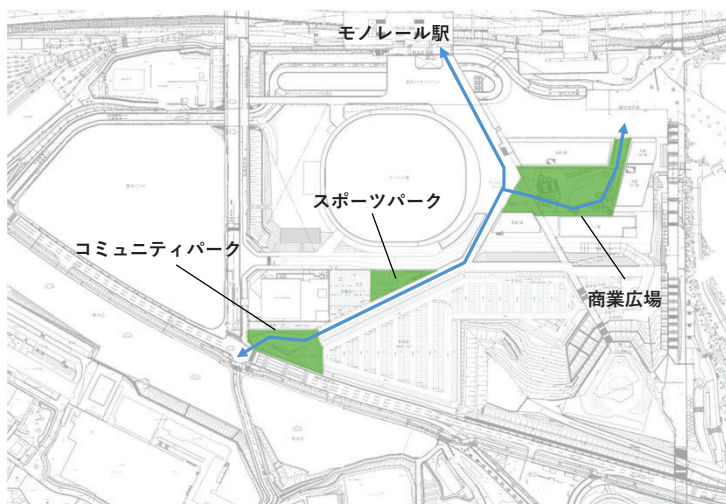
スポーツパーク



商業広場



商業広場



緑化計画イメージ（用地①－a）

- ・起伏のある地形のレベル差による大階段部分を生かした立体的な緑の計画や、人々のアクティビティの近いエリアに緑を配置することで、緑地面積以上に緑を感じる計画とします。

商業広場



緑化計画イメージ（用地①－a）

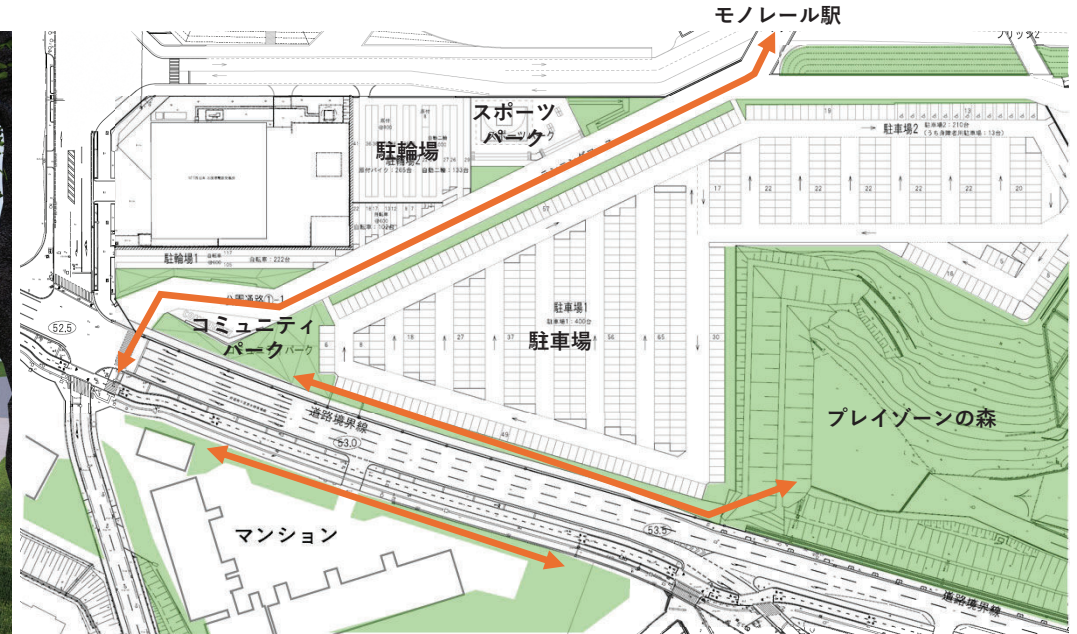
- ・ 駅前広場等の関連空間におきまして、利用者に潤いと憩いを提供する緑化スペースや高木等の配置が図られるよう、関係部局と協議を行っております。

駅前広場（商業棟北側）



緑化計画イメージ（用地①－a）

- ・ 駐車場は、外周道路沿いの緑化やデッキ～駅まで続く通路、コミュニティパークやスポーツパークの緑、既存緑地を保全するプレイゾーンの森と接しており、周囲の緑とつながることで広域として緑のネットワークを形成します。



緑化計画イメージ（用地①－a）

- ・住宅からデッキ～駅まで続く通路は、健康的につながる暮らしの動線となります。コミュニティパークやスポーツパークの緑が日常動線の傍らや、憩いと賑わいを両立する場として都市的な緑の空間を創出します。
- ・植樹イベントなど、施設運営と一体的に環境意識を啓発する取り組みを通じて、エリア一帯の緑をさらに豊かにする取り組みを検討します。



緑化計画イメージ（用地②、③）

出迎いの緑ゾーン

- ・両敷地ともに共用棟が配置された街角には、シンボルツリーを対で配置し、印象的な街角空間を創出します。
- ・地域住民にも開かれた共用棟周りには**緑陰空間**を創出し、建物外部での**地域活動を促進**します。
- ・**常落織り交ぜた季節感のある植栽計画**とし、にぎわいのある地域交流の場を演出します。



沿道景観の緑ゾーン

- ・環状道路沿いの沿道緑化を充実させることで、**緑の連続性及び沿道景観を創出**し、豊かな歩行空間の形成を目指します。
また、植栽帯をなるべく厚く確保し、高木・中木・低木・地被を用いた**複層緑化**とすることで、緑視率を向上させるとともに、集合住宅の圧迫感を軽減させます。
- ・**地域潜在植生**の構成種と**周辺現存植栽**に留意しながら、土地の記憶の継承として、**サクラ**を取り入れた植栽計画とします。
- ・その他、**誘鳥木や誘蝶木の積極的な採用、生き物の住処となるレインガーデン**を整備します。生物多様性に寄与しつつ、地域住民や子供たちの環境学習の場を創出します。



※計画建物は行政協議等により変更となる可能性があります。
※周辺建物の3Dモデル等は白地図等を利用して作成しているため、実際とは異なる可能性があります。

斜面緑地ゾーン

- ・高低差を活かし、高木や低木地被を用いて積極的に緑化します。
地形の法面部を様々な視点から楽しめる**立体的な緑景観を創出**します。
地域景観と調和させる緑の連続性を目指します。
- ・斜面緑地は維持管理しやすい植栽計画とし、雑草抑制や法面補強に寄与する植栽を選定します。

